

甲 賀 警 察 署 協 議 会 議 事 録

開催日時	令和5年11月28日（火）午後3時00分～午後4時45分	
開催場所	甲賀警察署大会議室	
出席者	委員	大隅忠司会長、武藤敬助副会長、北村正之委員、谷村ふみ子委員、上森秀夫委員、木村準子委員、脇阪昇委員、林初広委員、吉田昌孝委員
	警察	署長、副署長、調査官(警務課長)、生活安全課長、警備課長
議事概要	<p>1 会長挨拶</p> <p>会長から、「年末に向けて事件事故で慌ただしくなる時期となった。委員の皆様におかれましても防犯に気を付けていただきたい。私の携帯電話にも詐欺メールがよく送られてくるが、家族等、周りの者が気に掛けることで防げる被害もある。引き続き啓発をお願いしたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>2 署長挨拶</p> <p>署長から、「管内のみならず県下では特殊詐欺が多発しているが、金融機関、コンビニ等で阻止していただいているケースも多く、各方面で防犯意識が高くなっていることに感謝している。交通事故においても、皆さんの力添え、交通安全意識の向上のお陰で、現在は減少傾向にある。本日は特殊詐欺被害防止のため、日頃、地域警察官が行っている様々な啓発活動を披露させていただくので、率直な意見を頂きたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 議題等</p> <p>(1) 滋賀県警察署協議会代表者会議の出席結果について</p> <p>会長から、11月16日（木）に警察本部において開催された滋賀県警察署協議会代表者会議の出席結果について報告がなされた。</p> <p>(2) 各種啓発の視察について</p> <p>ア 小学生を対象とした交通安全教室</p> <p>警察が小学生を対象とした交通安全教室及び交通事故防止の寸劇を実演した。その際、委員から、「〇×ゲーム形式による質問で、答えを間違った子に対するフォローがあると良い。」、「言葉が硬い。小学生でも1年生から6年生まで幅がある。対象に合わせて平易な言葉を使うと良い。」旨の提言がなされ、警察から、「今後の交通安全教室の参考とさせていただく。」旨の返答がなされた。</p> <p>イ 成人を対象としたサポート詐欺被害防止教室</p> <p>警察が成人を対象としたサポート詐欺被害防止教室を実演した。その際、委員から、「手口が多種多様化しているので、例を出すのが難しいと思う。サポート詐欺への対処方策で、電源を切った後のアドバイスがあるとより良い。」、「ギフトカードがどういう物かを理解していない人もいるので、基礎的な説明がある</p>	

とより良い。」、「パワーポイントの資料にも遊び心があると良い。」旨の提言がなされ、警察から、「委員の提言を参考に、多くの人に理解してもらえるように努めていく。」旨の返答がなされた。そのほか、委員から、「詐欺の相手と被害者の実際の会話の音声を聞きながら不審点を説明してもらい、分かりやすかった。」旨の発言がなされた。

ウ 高齢者を対象とした特殊詐欺被害防止教室

警察が高齢者を対象とした特殊詐欺被害防止教室を実演した。その際、会長から、「もう少しゆっくり話す方が聞きやすい。」旨の提言がなされ、警察から、「貴重な御提言として、今後の教室では気を付けて実施させていただく。」旨の返答がなされた。そのほか、「警察手帳を見せてもらっても本物が見分けられない。」旨の意見がなされ、警察から、「教室では実際に本物の手帳を見てもらっている。」旨の説明がなされた。

4 会長総括

詐欺のパターンは様々であるが、誰かに相談する、誰かが気に掛けることで防げる被害がある。様々な工夫を凝らした教室を体験し、貴重な機会となった。これからも頑張っていたきたい。

5 次回協議会の日程

2月中に開催予定